

# おたふくかぜワクチン予防接種 予診票

任意接種用

診察前体温: 度

\* 接種希望の方は、太枠内にご記入下さい。

住 所	TEL( ) —
フリガナ	生 年 月 日
受ける人の氏名	男・女 昭和・平成 年 月 日生 ( 歳)
保護者の氏名	

質 問 事 項	回 答 欄		医師記入欄
1. 今日受けられる予防接種について、裏面の説明文を読んで理解して頂けましたか？	いいえ	はい	
2. 今日、体に具合の悪いところはありますか？	ある(具体的に)	ない	
3. 現在、何かの病気(気管支喘息など)で医師にかかっていますか？	はい(病名) 薬を飲んでいますか？ ( いる ・ いない )	いいえ	
4. 最近1ヶ月以内に何か病気にかかりましたか？	はい(病名)	いいえ	
5. 1ヶ月以内に家族内や周囲で麻疹、風疹、水痘、おたふくかぜなどにかかった人はいますか？	いる(病名)	いない	
6. 1ヶ月以内に下記のいずれかの予防接種を受けましたか？ 麻疹・風疹・おたふくかぜ・水痘・BCG・ポリオ・黄熱	はい (予防接種名: )	いいえ	
7. 1週間以内に不活化ワクチン(質問6以外のワクチン)の予防接種を受けたことがありますか？	はい (予防接種名: )	いいえ	
8. 近親者に先天性免疫不全と診断された人はいますか？	はい	いいえ	
9. 最近6ヶ月以内に輸血あるいはガンマグロブリンの注射を受けましたか？	はい(いつ: ) (理由: )	いいえ	
10. 今までにけいれん(ひきつけ)を起こしたことがありますか？	ある: 回くらい 最後は 年 月頃	ない	
11. 薬や食品(鶏肉、鶏卵など)で皮膚に発疹やじんま疹ができたり、体の具合が悪くなったことがありますか？	ある(薬又は食品の名前)	ない	
12. 今までに予防接種を受けて、特に具合が悪くなったことはありますか？	ある (予防接種名・症状)	ない	
13. 今までに特別な病気(心臓血管・腎臓・肝臓・血液疾患、免疫不全症、その他の病気)にかかり、医師の診察を受けていますか？	はい(病名)	いいえ	
14. 【女性の方に】妊娠中の方への投与は禁忌となっています。 1) 現在妊娠している、あるいは妊娠している可能性はありますか？ 2) 接種後約2ヶ月間の避妊については説明を受けましたか？	1) はい 2) いいえ	1)いいえ 2)はい	
15. その他、健康状態のことで医師に伝えておきたいことがあれば、具体的に記入してください。			

医師記入欄: 以上の問診及び診察の結果、本日の予防接種は ( 可能 ・ 見合わせる )

本人及び保護者に対して、予防接種の効果・副反応及び医薬品医療機器総合機構法に基づく救済について説明した。

医師署名  
只左 直也

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や副反応等について理解した上で、接種を希望しますか？

( 接種を希望します ・ 接種を希望しません )

本人の署名(または保護者の署名)

使用ワクチン名	用法・用量	実施場所・医師名・接種日時
乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン( ) Lot No.	皮下接種 mL	実施場所: 湘南茅ヶ崎クリニック 医師名: 只左 直也 接種日時:

\* 記載頂きました個人情報、ワクチン接種の予診に関してのみ使用いたします。

# おたふくかぜワクチン予防接種説明書

## 【おたふくかぜ(流行性耳下腺炎、ムンプス)とは？】

ムンプスウイルスの直接、飛沫あるいは空気中のウイルスによって感染・発症する感染症です。潜伏期は14～24日くらいで多くの場合、頬の痛みと腫れで発病に気づきます。発病前に首の痛みや頭痛を訴えることが時にあります。頬の腫れは1～3日でピークに達し、その後3～7日くらいでひいていきます。片側の頬部(耳下腺部)の腫れに気づいてから、1～2日後に反対側が腫れてくることはよくあります。なかには一方の耳下腺の腫れだけで終わることもあります。耳下腺が腫れている時に発熱を伴うこともありますが、多くの場合軽い発熱で40℃を超えることはあまりありません。5人に1人くらいは発熱がみられません。発疹は通常みられません。おたふくかぜの罹患時におよそ20人に1人くらいの割合で髄膜炎(ムンプス髄膜炎)を発症します。主な症状は激しい頭痛と嘔吐、発熱です。大部分は後遺症もなく治っていきますが、入院は通常必要となります。まれですが、なかには死亡や難聴などの後遺症がみられることもあります。睾丸(こうがん)炎は思春期以降の男性罹患者に比較的多く(20～30%)みられます。発熱、下腹部痛、睾丸の発赤(ほっせき)、腫れ、痛みが主な症状です。

## 【ワクチンの効果と副反応】

おたふくかぜワクチンは、有効率が非常に優れています。副反応は、ワクチン接種2-3週間後に軽度の耳下腺腫脹を数%あるくらいで、ごくごくまれに(数千人に1人の割合で)髄膜炎を生じます。ワクチン接種による髄膜炎は、おたふくかぜに自然感染した場合と比べはるかに頻度が低く、軽い病状ですみます。不顕性反戦社にワクチン接種をしても副反応は増強することは無く、むしろブースター効果によって強い免疫ができます。感染歴がはっきりしない方は、抗体価を確認してからの接種をお勧めします。

## 【予防接種を受けるに際し、医師とよく相談しなければならない人】

1. 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液の病気などの人
2. 発育が遅く、医師や保健師の指導を受けている人
3. 風邪などのひきはじめと思われる人
4. 予防接種を受けたときに、2日以内に発熱、発疹、じんま疹などのアレルギーを疑う異常がみられた人
5. 薬の投与又は食事(鶏卵、鶏肉、牛肉、豚肉など)で皮膚に発疹が起きたり、体に異常をきたしたことがある人
6. 今までにけいれんを起したことがある人
7. 過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異常を指摘されたことのある人
8. 妊娠の可能性のある人
9. 気管支喘息のある人

## 【予防接種を受けることができない人】

1. 接種直前の体温が37.5℃を超えている人
2. 重篤な急性疾患(肺炎、腎盂腎炎、急性肝炎など)にかかっていることが明らかな人
3. 過去におたふくかぜワクチン接種を受けて、アナフィラキシーを起こしたことがある人  
なお、他の医薬品投与を受けてアナフィラキシーを起こした人は、接種を受ける前に医師にその旨を伝えて判断を仰いでください。
4. 妊娠している人・妊娠の可能性のある人(接種後は少なくとも2ヶ月間の避妊が必要です。)
5. 6ヶ月以内に輸血又はガンマグロブリンの注射を受けた人
6. その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した人

## 【ワクチン接種後の注意】

1. おたふくかぜワクチンを受けたあと30分間は、急な副反応が起きることがあります。接種後は30分ほど待合室でお待ちください。
2. 接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射した部位をこすることはやめましょう。
3. 接種当日は接種部位の清潔を保ち、いつも通りの生活をしましょう。激しい運動や大量の飲酒は避けましょう。
4. 万一、高熱やけいれん等の異常な症状が出た場合は、速やかに医師の診察を受けてください。
5. 接種後3週間、発熱などの副反応に注意してください。
6. ワクチン接種後は、少なくとも2ヶ月間の避妊が必要です。万が一ワクチン接種後に妊娠が判明した場合は、産婦人科の先生にご相談下さい。
7. 接種後に注射部位のひどい腫れや高熱などの症状を認めた場合は、当院を受診してください。

あなたの接種予定日は	医療機関名
月 日( )です。 当日は受付に 時 分頃 おこし下さい	湘南茅ヶ崎クリニック